

第 17 回海外安全対策セミナーを開催

2025 年 2 月 20 日



セミナー全体の様子

海外安全対策ワーキンググループ（座長＝間明田淳・住友商事(株)災害・安全対策推進部安全対策企画チーム長）は 2 月 20 日、第 17 回海外安全対策セミナーを開催しました。

キャノングローバル戦略研究所 主任研究員の伊藤 弘太郎様より「最近の韓国を中心とする東アジア情勢」と題する講演を受け、質疑応答を行いました。実参加、オンライン合わせて 23 名が参加しました。

< ご講演要旨 >

- ① 2024 年 12 月 3 日の非常戒厳令は、尹大統領の出身母体である検察庁の文化や、議会選挙における惨敗等、複数の要因があった。戒厳令により、日本やウクライナに対する安全保障上の協力は停滞する事となった。
- ② 仮に李在明大統領政権が誕生しても安全保障上の姿勢は大きく変わることはないだろう。

【本件担当・問い合わせ先】
 一般社団法人日本貿易会
 政策業務第三グループ